

第9回『臨床研究てらこ屋』in 福島

昨年、多くの方に好評を博した『臨床研究てらこ屋』in 福島。

お陰様で今年も **オンライン**で開催 できることになりました！
動画を用いた事前学習に当日のライブ講演・グループワークと
短期間で楽しく効率よく 臨床疫学研究を学んでいただける
充実したコンテンツになっています。県内医療機関に勤務する
医療者の方なら **どなたでも無料でご参加** いただけます。

ライブ講演の予定

1. 大前 憲史 『医学論文査読のお作法』著者
査読者の視点を踏まえた量的研究のデザインに関する講義

2. 井上 真智子 特任教授 浜松医科大学地域家庭医療学講座
混合研究法へのチャレンジ～量と質を統合するメソッド～

日時	2021年 9月26日（日）午前/午後 どちらか一方
対象者	福島 県内 の医療機関に勤務する医療者の方
参加費用	無料
申込方法	臨床研究教育推進部 のページ「 新着情報 」 https://direct.fmu.ac.jp/ よりお申込み下さい

実行委員長 大前 憲史 (附属病院 臨床研究教育推進部 副部長 兼 特任准教授)

プログラム責任者 栗田 宜明 (大学院医学研究科 臨床疫学分野
/附属病院 臨床研究教育推進部 部長 兼 特任教授)

世話人 濱口 杉大 (福島県立医科大学 総合内科 教授)

大谷 晃司 (福島県立医科大学 医療人育成・支援センター 教授)

お問い合わせ E-mail direct@fmu.ac.jp



福島県立医科大学附属病院
臨床研究教育推進部